

ふじみ野 EXPRESS

ふじみ野エクスプレス ～みんなで子育て・生きがいのある暮らし・活気のあるまち をめざして～

編集・発行: 富士見市立ふじみ野交流センター 2023年1月1日発行 通巻第76号

電話: 049-261-5371 FAX: 049-269-5916

e-mail: fujimino-kouryu@city.fujimi.saitama.jp



ピックアップ! ふじみ野

扇だこは幕末から明治初年のころに作り始めた上沢の 大曾根龍蔵氏が創始者です。扇だこ保存会は大曾根家に伝承されてきた扇だこの制作技術を、郷土民芸として継承し保存して行くことを目的として活動を行っています。

扇の形をしているので縁起の良いものとされています。左右に風袋を持っているので、弱い風でものどかにゆらりゆらりと揚がります。

絵柄は主に武者絵が主流ですが、現在では揚げた時に映える絵を思い思いに描いています。

令和5年正月7日に難波田城公園 付近の田んぼで凧揚げ会を予定しています。

(取材協力: 富士見市扇だこ保存会)



牛若丸



昇り龍



藤壺

扇だこ

交流センター1階ギャラリーにて展示中

(1月4日～2月3日)

座敷ほうき

座敷ほうき作りの技能と文化を残したい!!

入間東部地域は座敷ほうきの一大産地でした。昭和30年には県内で100万本生産されましたが、生活様式の変化により、ほうき産業は衰退しました。2019年富士見市と市民の協働事業で「ほうき作り伝承会」が結成され、元箒職人のご指導の下、10名が原材料のホウキモロコシの栽培からほうき作りまで幅広く取り組んでいます。作品は市役所・難波田城公園の売店で販売しています。



玉手ほうき

卓上ほうき

ふじみ野交流センター&ピアザ☆ふじみ Event Calendar / イベントカレンダー

地域交流事業 ふじみ野じゆく

公共施設予約システム抽選日程

1月定例会

『郷土史・縄文時代と人々の暮らし』

縄文土器を読む

羽沢遺跡から発見された愛称「ムササビ土器」は、近年の研究で、ある動物を模した造形であることが明らかになりました。この土器の造形の真相とそこから読み取れる縄文人の精神世界にせまります。

とき／令和5年1月20日（金）

午前10時から12時

定員／40人（申込順）

講師／市水子貝塚資料館職員



2月定例会

思い出語って認知症予防

認知症予防や進行の抑制への効果が期待される「回想法」で、脳のトレーニングを体験しましょう。認知症予防の最新情報や、講師の介護体験実話もお聞きします。

とき／令和5年2月17日（金）

午前10時から12時

定員／40人（申込順）

講師／田中真奈美氏（読売新聞記者）

< 共通事項 >

会場は、ふじみ野交流センターです

申込み方法／電話または窓口で受付中

問合せ／ふじみ野交流センター

電話／049-261-5371



◆施設利用の一部制限について◆
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用について一部制限があります。詳しくはお問い合わせください。

3月分

◆抽選日 1月1日（日）

◆窓口受付開始日 1月5日（木）※

◆インターネット仮予約受付開始日
1月6日（金）

4月分

◆抽選申込期間

1月15日から1月31日までの間

◆抽選日 2月1日（水）

◆窓口受付開始日 2月6日（月）※

◆インターネット仮予約受付開始日
2月7日（火）

5月分

◆抽選申込期間

2月15日から2月28日までの間

◆抽選日 3月1日（水）

◆窓口受付開始日 3月6日（月）※

◆インターネット仮予約受付開始日
3月7日（火）

※窓口受付開始日は、当選分の本予約受付、抽選申込以外の予約など、午前9時から午後5時15分の間窓口のみで受付

勝瀬の小正月「まゆ玉」飾り

勝瀬地域では、五穀豊穡や商売繁盛を祈願して、2月15日に「繭玉飾り」が行われていました。交流センターでは2月10日（金）～15日（水）まで、1階ギャラリーに再現展示を行います。



展示協力：勝瀬昔承会